

5 齊藤 珠美 やってみよう!「健康経営」

計画達成度 50%

事業者データ
氏名：齊藤珠美
保有資格：
保健師／看護師
健康経営エキスパートアドバイザー
産業カウンセラー
第一種衛生管理者
AFP（ファイナンシャルプランナー）
Mail：fika2017-saito.tamami@outlook.jp

事業目的 地域の中小企業における「健康経営」の普及

「健康経営」とは、「健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践すること」を意味しており、国の「SDGs実施指針」においても、健康経営の推進は具体的施策の1つとして取り上げられている。

本事業は、中小企業を対象としたセミナーや勉強会等の開催を通じて、以下のような「健康経営」のメリットを地域で共有していくことを目指すものである。

- 健康格差の解消
- 少子高齢化・人口減少に伴う人手不足倒産・労働災害リスクの低減
- 地元企業の生産性向上～地域活性化への期待
- 企業における新型コロナウイルス対策の適正化



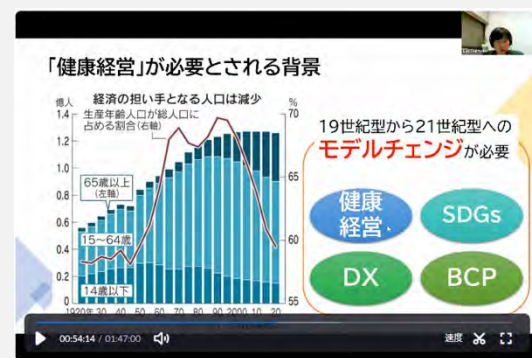
現状と目標 「健康」に関する情報はあふれていても、「健康経営」について学べる場は少ない

例えばコロナのニュースは連日あんなに流れているが、いざ職場で陽性者が確認されたときに社内で「何を・いつまで行うべきか」を正しく把握できている事業者はどれだけいるだろうか？

少子高齢化・人口減少社会 かつ コロナ禍において、経営上の健康課題について正しい知識を持ち健康経営を実践していくことは、事業者・従業員双方にとっての「持続可能な」経営のために重要と考える。

しかし、テレビや新聞・雑誌、インターネット・SNSなど、あらゆる媒体で「健康」に関する情報はあふれていても、「健康経営」について学べる場は限られており、少なくともこの沼津ではほとんど展開されてこなかったという現状がある。

そこで本事業では、セミナー開催を通じて、「健康経営」の必要性や実践に必要な準備、実践のために活用できる制度やサービス等の情報・知識を提供した上で、参加者同士の意見交換や、専門職(私)の診断・支援を受ける機会を設けることによって、「健康経営」の導入→継続のハードルを下げることを目標とした。



活動と成果 オンライン健康経営セミナー(後援:沼津市・沼津信用金庫)開催

当初の計画とは異なり、諸般の事情からセミナーは全5回の予定が2回だけの開催に、また、セミナー後の勉強会や健康経営診断の実施は断念することになってしまった。

しかし、産業戦略推進室様のおかげで、セミナーに関しては沼津市および沼津信用金庫様のご後援をいただくことができ、予想を上回る15名(企業経営者等11名+専門職4名)の方からのご応募を得られた。

12月23日に第1回、2月23日に第3(2)回を開催したが、セミナー後のアンケートでセミナー内容に関する理解度についても5段階で評価してもらったところ、第1回は9名中6名、第3(2)回は5名中3名から4点以上の高評価をいただくことができた。また、満足度については、第1回は9名中6名、第2回は5名全員から、4点以上の高評価をいただき、「次回/来年度も楽しみにしています」とのコメントもいただけたので、本セミナーは、健康経営に対して好印象を与える効果はあったのではないかと考える。さらに健康経営診断に対する印象については、5名中3名が「もっと詳しい説明を聞きたい」または「ぜひ自社で体験してみたい」と回答しており、本セミナーが健康経営診断への関心を持つきっかけとなったことも確認できた。



振り返り課題 事業の安定運営

R3年度は、地域自治課様や産業戦略推進室様から広報・募集について多大なお力添えをいただいたおかげで、1個人の企画にもかかわらず15名という多くの参加申込をいただくことができた。この結果は、企業側には「健康経営について知りたい」というニーズが確かにあることと、今後さらに健康経営を広めていくための、専門職同士のネットワークを築いていける可能性を示してくれたと考える。

また、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、R2年度の全面中止に続きR3年度は規模を縮小しての開催となった上に、募集を終えた後に実父の緊急入院によりさらなる縮小(一部中止)をせざるを得なかったことが、応募者数に対する実際の参加者数の減少の大きな原因となってしまったことは否めず、本事業を展開する上での最大の課題であることを痛感している。今後は、事業の安定運営を図れるよう努力したい。

目指す相関図

